

## 議会放送について

### 1 諮問事項提案会派

自民党

### 2 提案理由

区民への情報公開をより進めるため、議会放送の今後のあり方を検討するため。

### 3 23区の様況

本会議・委員会の放送について（令和2年2月現在）

- (1) 本会議の生中継をしている・・・1区
- (2) 本会議の録画中継をしている・・・5区
- (3) 委員会（予特・決特）の録画中継をしている・・・3区

### 4 板橋区議会の現状

本会議及び予特・決特総括質問について、インターネット生中継・録画中継を行っているが、議会放送は実施していない。

### 5 検討内容

無料で視聴が可能なJ：COMチャンネルを活用した議会放送の実施について、費用対効果を含め実施の妥当性等を検討した。

### 6 議会放送を実施する理由及び実施方法

- (1) 議会放送を実施する理由
  - ① 区内の約24万世帯がJ：COMを視聴することが可能であり、より広く議会の状況を公開することができる。
  - ② 傍聴に来ることなく、またインターネット環境のない家庭でも視聴が可能である。
- (2) 中継方法  
生放送若しくは録画放送により実施する。
- (3) J：COMへの委託内容
  - ① 生放送・・・撮影・テロップ挿入・放送
  - ② 録画放送・・・撮影・映像編集・放送

(4) 事務局の業務

- ① 生放送・・・本会議中におけるテロップ挿入の指示を行う。
- ② 録画放送・・・放送映像の確認・編集指示を行う。

## 7 実施にあたっての課題

- (1) 議会放送の内容と、すでに本区議会が実施しているインターネット中継の映像が重複するため、ターゲットが限定的である。
- (2) インターネットライブ中継用に撮影した映像を録画映像としてホームページ上で公開しており、議会放送の映像については放送後の活用が見込めない(他区では、放送した映像をホームページ上に録画映像として掲載している区が多い)。
- (3) 現状では、生放送を行うために必要な設備がなく、環境整備には多額の経費がかかる。
- (4) 視聴率等の視聴状況の把握ができないため、成果の測定が困難である。

## 8 結論

J : COMによる議会放送は、議会へ傍聴に来ることなく、またインターネット環境のない家庭においても議会の状況を知ることができる点では一定の効果が見込まれる。

しかし、先述のとおりサービスのターゲットが限定的であるなどの課題があり、費用対効果を踏まえると、現段階における議会放送実施の必要性は低いと考えられる。